

会 議 名	第4回八名地域協議会		公 開
日 時	令和7年7月15日（火） 午後7時30分～午後9時00分	場 所	一鍬田公民館 2階 集会室
出 席 者	(委員) 19名 中西忠史、加藤剛章、松井孝宏、伊田雅美、山田 亨、井上こずえ、滝川多嘉子、細田圭介、尾崎道夫、岡本克美、横山巴南、青木広美、福原宏、山本いづみ、松山和彦、田中敬規、氏原賀代、安形紘平、原田実咲		
	(事務局) 4名 早川参事、林主任 八名自治振興事務所：近藤所長、森本		
欠 席 者	(委員) 0名	傍 聴 者	3名
配布資料	次第、【資料1】令和7年度自治区予算（小学校管理事業）、【資料2】地域自治区予算と地域活動交付金の配分について、【資料3】令和7年度八名地域協議会及び分科会開催スケジュール、【資料4】令和8年度自治区予算事業案、【資料4-1】参考資料		

議題・議事・発言等（要点記録）

1 開会

(1) 会長あいさつ

滝川会長あいさつ

会議の成立宣言を行い、細田圭介委員、尾崎道夫委員を議事録署名人に指名した。

2 報告

(1) 令和7年度の自治区予算の小学校管理事業について

八名小学校管理事業の防草シートの設置が完了したため、【資料1】で報告を行った。

また、斜面の厳しい危険箇所が広いため今回の施工後に残りの箇所について令和8年度の自治区予算事業として検討することとなっている。

(2) 新制度導入説明について・・・【資料2】

地域自治区予算と地域活動交付金の配分について

令和8年度より地域自治区予算から地域活動交付金へ予算を移動する事が可能になる。

【目的】

- ① 地域活動交付金による地域主体の活動を活性化させること。
- ② 地域活動交付金の増額を可能とすることで申請1件当たりの上限額を増額させることも可能となり、より効果的な事業を行うことができる。

【できること・できないこと】

- できる 地域自治区予算を減らして地域活動交付金を増やす
- ×できない 地域活動交付金を減らして地域自治区予算を増やす

【利用する条件】

- ① 自治区予算の建議書に増額が必要な理由を明記すること
- ② 前年度審査すること

【質疑】

地域活動交付金の増額の上限割合などはあるか。

⇒上限割合などはない。極端な事を言えば全額地域活動交付金とすることも可能。安易には増やせない、理由が必須である。

【協議会意見】

現状では検討する段階でもないと考え、今年度の様子をみて来年度以降に検討する。

3 議事

地域自治区予算の検討について・・・資料3・4・4-1

資料3にて今後の地域協議会等のスケジュールを説明し、確認した。

資料4・4-1で前回までに提案された令和8年度の自治区予算案の説明を行った。

【グループごとに検討】（50分間）

（検討内容の発表）

① 安心して暮らしたいグループ

・継続検討事業を優先に考え見積金額を参考にバランスを考え新規事業を検討する。

② 健やかに暮らしたい

・ネッククーラー用の冷凍庫を各小学校・中学校に設置
・学校の図書室の本がボロボロのため、本の修繕道具一式
・小中学校に本の購入を継続的に行う。本が増えることによりビブリオバトルが開催できる。開催にあたっては、地域活動交付金団体の共育推進委員会に協力を得る。

③ 豊かに暮らしたい

・イメージキャラクター（さと丸くん）を活かす。

イメージキャラクターとスローガンを入れたのぼり旗の作成

・情報周知 ゴミ集積所のうち、資源回収場となっている所を選定し掲示板を設置
情報周知の方法やルールを考える。次回に掲示板の規格などを考えていく。

4 その他

（情報提供）

JA プラザ（旧 A コープ八名店）が道路の拡幅に伴って来年7月で取壊しが決まった。地域の拠り所として地域のご意見箱も設置している。今後の地域の拠り所としていい案があればご提案いただきたい。

5 閉会

第5回八名地域協議会

令和7年8月19日（火）19時30分から一鍬田公民館 集会室